



ひょうたん通信 平成 27 年第 1 号

平成 27 年 4 月 11 日(土)

◎午前

平成 27 年度のグリーン・ハート・スクールの開校式が次の通り行われました。
始めに公益財団法人 伊勢原市みどりのまち振興財団の廣田理事長より開校の挨拶があり、引き続き財団でスクール担当職員、大津・岡名の紹介がありました。



新しいお友だちを迎えてスクールがスタートしました

次に今年度、生徒指導担当の伊勢原グリーン・インストラクター11名(今年から5期生が加わり今日は飯塚、内田、滝澤、鷲本、花田の5名)の自己紹介と今年の生徒18名の自己紹介がありました。終わりにインストラクターを代表して当校の名前の意味や目的、指導内容の説明を高橋※(サンタ)が行いました。

『グリーン・ハート・スクール』とは(緑=自然)を大切にする心を育む学校です。

指導内容

- (1) 五感(見る・聞く・匂いをかぐ・味わう・触れる)で四季の変化を感じて楽しむ。
 - (2) 作物を育て収穫し、その命をいただく体験をする。
 - (3) 自然観察や工作など文科省の教育指導要領の規制を受けない学びと遊びを行います。
学びも遊びも共に字の中に"子"の字が入っています。子供の遊びは自然にふれて遊ぶのが最も大切です。
- 私達インストラクターのボランティア活動は子供達の命を一日預かっており、全員が注意をしながら活動していますのでご安心ください。



※サンタは三つのた(た)のしく、(た)めになる、(た)よりになるの意味です。

サンタから伊勢原の子供は大山について次の事を覚えてもらいたい。大山(1252m)を三っ重ねるとほぼ富士山(3776m)です。1252×3=3756m、逆に富士山の1/3が大山です。だから雨の降る日は雨雲が低くたれこめ大山が雨雲にかくれて見えません。阿夫利神社が雨降り神社と呼ばれるのはそのためです。そして大山の神様(オオヤマズミノミコト)と富士山の神様(サクヤコノハナヒメ)は父と娘の関係です。

最初の授業は散策路での自然観察です。五感を働かせてサクラの観察を行い、ソメイヨシノの花などをルーペを使い観察しました。それをフィールドノートにスケッチして感じた事や判った事を書き込みました。



1年間観察を続けるソメイヨシノの木



ジャガイモを2~3個に切り分け種芋にする

◎午後

表に出て開校日恒例の記念写真を撮りました。最初は伊勢原市の花、キキョウの苗を鉢に植え替え各自が一鉢ずつ家に持ち帰ります(これは財団からのプレゼントです)

次に畑に行きジャガイモの植え付けを行いました。ジャガイモはメイクイーンとダンシャクという品種をインストラクターの菅原さんの指導で、包丁を使い種芋を切りその切り口に灰(消毒のため)をまぶし、約30cmの間隔で植え込みました。続いてブロッコリーの収穫をした後、教室にもどり今日の授業の内容や感想を『ひょうたん通信』に書き、開校日のすべての予定を無事終了しました。多くの生徒達は他校から来た子とすぐに仲良くなれたように思いました。

記:GIサンタ

この次は5月16日(土)です

1. 集合時間 午前9時50分
2. 教室 伊勢原市総合運動公園 体育館2階 会議室
3. 予定内容 午前:畑の作業 午後:自然観察(春)
4. 持ち物 お弁当、水筒、タオル、子ども用軍手、筆記用具、雨具、虫メガネ
ビニール袋、着替え



★グリーンハートスクールは、雨天でも行います。

★お休みをするときは、みどりのまち振興財団まで必ず連絡してください。

★土曜日に連絡される場合は、できるだけ8時30分~9時までの間でお願いします。